



奈津子の

ウズベキスタン通信



vol.14



小城市のみなさん、アッサロムアライクン！（ウズベク語でこんにちは）

今月はウズベキスタンの伝統工芸品の一つである「スザニ」をご紹介します。スザニは刺繍のことで、ウズベク語で手仕事という意味です。ウズの刺繍は大変美しく観光客にも大人気！海外から買い付けに来る人も多いようです。また、美しいだけでなく、柄の一つ一つに深い意味が込められています。例えば、ザクロは



スザニを広げてほほえむ女性



▲ザクロの刺繍

私が住んでいるブハラのスザニは、糸の染色にクルミや草、果物が使用されていて、淡くて優しい色が特徴です。スザニは本来、花嫁の嫁入り道具の一つで、女の子が生まれた日から嫁に行くその日まで、膨大な時間と労力をかけて母と娘が作製します。中には1年以上もかかる大きなテーブルクロスやベットカバーがあり、初めて見たときはその刺繍に込められた思いと緻密な作業に感嘆のため息が出ました。家族を大切に思う民族性が反映されたスザニ。民族工芸品一つとっても、その国の特徴が溢れていてウズへの関心は日々強くなるばかりです！

サガン鳥栖★情報！ vol.23

小城市はサガン鳥栖と交流宣言を締結しています。



ごん だしゅういち

権田修一選手が再三にわたるビッグセーブで神戸戦勝利に導く！



9月30日の鹿島戦、試合開始から積極的に攻撃を仕掛けてチャンスをつくりませんが、決めきれずスコアレスで前半を折り返します。80分、安庸佑選手からパスを受けた田川亨介選手のクロスに福田晃斗選手が頭で合わせて決勝ゴール。残り時間も集中した守備を見せ、首位の鹿島に1対0で勝利しファン・サポーターと喜びを分かち合いました。

続くセレッソ大阪戦の敗戦を挟み臨んだ10月21日アウェイの神戸戦、序盤から相手の攻撃を許すと、13分に先制点を奪われます。しかし17分にビクトル・イバルボ選手が鋭い突破から獲得したPKを、自ら決めてすぐさま同点に追いつきます。さらに田川選手のダイビングヘッドやイバルボ選手のスルーパスに反応した小野裕二選手のシュートで相手ゴールに迫ります。そして迎えた38分、原川力選手のコーナーキックに金敏勲選手がヘディングで合わせて逆転します。その後は、相手の強烈なシュートや決定機を権田修一選手が再三にわたるビッグセーブでチームを救います。2対1のまま試合終了、見事な逆転勝利を飾りました。

12月2日アウェイの札幌戦が今シーズン最終戦となります。最後まで共に戦いましょう！（10月24日著）

試合会場：ベストアメニティスタジアム

11月
ホームゲーム

| 試合 | 開催日 | キックオフ | 対戦相手 |
|-------------------|-----------|-------|--------|
| 明治安田生命 J1リーグ 第33節 | 11月26日（日） | 13時 | ジュビロ磐田 |

チケットはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、サークルKサンクスなどのコンビニエンスストアでもご購入いただけます。



【チケットに関する問い合わせ】株式会社サガン・ドリームス ☎0942・81・5290